

沿革 (1985年～2005年現在)

| 設立通算 | 年度 (西暦/元号) | 主な成果や実施事項 |
|------|---------------|---|
| 0 | 1985年 (昭和60年) | <ul style="list-style-type: none"> ●日本真空協会から独立して日本真空工業会を7月設立 ●関西支部、企画・技術・調査・広報各委員会が発足 ●第7回「真空展」開催 |
| 1 | 1986年 (昭和61年) | <ul style="list-style-type: none"> ●「JVIA会報」創刊 ●「会員名簿」の発行 ●第1回AEJ(米欧日)フォーラム開催 |
| 2 | 1987年 (昭和62年) | <ul style="list-style-type: none"> ●第2回AEJフォーラム開催 ●各種規程の制定 |
| 3 | 1988年 (昭和63年) | <ul style="list-style-type: none"> ●「JVIA会報」年4回発行 ●全会員の「売上・受注統計」調査開始 |
| 4 | 1989年 (平成1年) | <ul style="list-style-type: none"> ●委託調査事業「真空利用による高度先端技術の調査研究」報告書発行 |
| 5 | 1990年 (平成2年) | <ul style="list-style-type: none"> ●第12回真空展にて米国AVEM会長 ●台湾真空協会会長招請して国際初交流 ●第1回賀詞交歓会開催 |
| 6 | 1991年 (平成3年) | <ul style="list-style-type: none"> ●第6回AEJフォーラム開催(最終回) ●委託調査事業「イオン応用真空機器の技術動向」報告書発行 ●「真空機器の分類表」発行 |
| 7 | 1992年 (平成4年) | <ul style="list-style-type: none"> ●「JVIA会報」年6回発行 ●委託調査事業「21世紀先端基盤産業基盤技術動向調査」報告書発行 |
| 8 | 1993年 (平成5年) | <ul style="list-style-type: none"> ●「JVIA会報」を「真空ジャーナル」に改称 ●「FSI単位系ガイドライン」発行 |
| 9 | 1994年 (平成6年) | <ul style="list-style-type: none"> ●委託調査事業「21世紀先端技術の応用と成果予測調査」報告書発行 ●「真空機器の分類表」改版 |
| 10 | 1995年 (平成7年) | <ul style="list-style-type: none"> ●創立10周年記念式典実施 ●第17回真空展でJETRO支援の第1回国際交流会実施 ●第1回真空技術基礎講習会「ワーキングコース」開講 |



- 委託調査事業「真空における次世代材料調査」報告書発行
- 「製造物責任予防 (PLP) ガイドライン」発行

| 設立通算 | 年度 (西暦/元号) | 主な成果や実施事項 |
|------|---------------|--|
| 11 | 1996年 (平成8年) | <ul style="list-style-type: none"> ●CS委員会の新設 ●長期ビジョンワーキングの設置 ●委託調査事業「真空領域における環境計測技術の調査」報告書発行 |
| 12 | 1997年 (平成9年) | <ul style="list-style-type: none"> ●「長期ビジョンワーキング報告書」発行 ●委託調査事業「真空計の固体差評価と校正のための技術的調査」報告書発行 |
| 13 | 1998年 (平成10年) | <ul style="list-style-type: none"> ●「アクション21プロジェクト」の発足 ●「真空ポンプ用語集」発行 ●「真空圧力のトレーサビリティ報告書」発行 |
| 14 | 1999年 (平成11年) | <ul style="list-style-type: none"> ●事務所を新橋御成門に移転 ●JVIAホームページの開設 ●「産業分野別売上統計」調査開始 |
| 15 | 2000年 (平成12年) | <ul style="list-style-type: none"> ●海外企業視察団が欧州企業と国際統計構築で合意 ●「アクション21」スタート ●第1回真空フォーラムと第1回真空シンポジウムの開催 ●JVIA表彰制度発足 |
| 16 | 2001年 (平成13年) | <ul style="list-style-type: none"> ●韓国真空研究組合との間で交流協定の調印 ●国際統計収集と発表で日米欧が合意 ●海外企業視察団が中国を訪問し中国真空設備行业协会と交流 ●真空機器製造業が「日本標準産業分類」への登録完了 ●「環境自主行動計画」の策定 |
| 17 | 2002年 (平成14年) | <ul style="list-style-type: none"> ●委員会の改編を実施(企画・教育・規格標準・技術・統計・環境CS・展示会の7委員会の新組織となる) ●委託事業「真空機器のLCA評価ソフトの開発」 ●台湾真空科技学会との間で交流協定調印 |
| 18 | 2003年 (平成15年) | <ul style="list-style-type: none"> ●特別会員制度の設置 ●真空機器の検索データベースの構築 ●「アクション21('03)」スタート ●第1回真空技術者資格認定試験実施 |
| 19 | 2004年 (平成16年) | <ul style="list-style-type: none"> ●低真空事業調査小委員会発足 ●「ターボ分子ポンプの安全性確保に関するガイドライン」発行 ●「バイオMEMS調査報告書」発行 ●「有機半導体デバイス調査報告書」発行 |
| 20 | 2005年 (平成17年) | <ul style="list-style-type: none"> ●創立20周年記念式典 ●「真空ジャーナル」100号記念号発行 ●JVIA表彰制度の改訂 |

